

KOBELCO

SL6000J
SL4500J

未来をつくる、 責任がある。

プラント建設や大規模なインフラ整備、
エネルギー関連プロジェクトなど、
未来が生まれる場所で活躍する、
超大型クローラークレーンSL6000J、
SL4500J。

人を想い、より快適に。

地球を想い、さらにやさしく。

コベルコ建機が、

新たな価値をお届けします。

SL6000J

最大つり上げ能力

500t×8.3m*

STANDARD

最大つり上げ能力 500t×6.2m / 最長ブーム長さ 84m / 最長ロングブーム 108m / 最長ブーム+ジブ長さ 66+72m

HEAVY LIFT

最大つり上げ能力 370t×8.3m / 最長ブーム長さ 84m / 最長ロングブーム108m / 最長ブーム+ジブ長さ66+72m

SUPER HEAVY LIFT

最大つり上げ能力 500t×8.3m / 最長ブーム長さ 84m / 最長ロングブーム 126m / 最長ブーム+ジブ長さ84+84m

SL4500J

最大つり上げ能力

350t×6.0m*

クレーン仕様

メインブーム：最大つり上げ荷重 350t×6.0m* / 180t×10.0m / 最長ブーム長さ72m

ロングブーム：最大つり上げ能力90t×14.0m / 最長ブーム長さ96m

ラフティングジブ仕様

最大つり上げ能力 80t×16.0m / 最長ブーム+ジブ長さ60m+60m

*ヘビーブーム装着時 ●写真は合成です。

Performance

力強く、そして美しく。
高い機動性が、効率を飛躍的に伸ばす。

高剛性と軽量化を両立した旋回フレーム

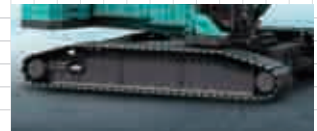
断面強度を高く、さらにフレームにかかるストレスを再検証、構造を最適化した独自開発の旋回フレーム。圧倒的なつり上げ能力に大きく貢献しています。

ハードワークも安心の高強度ラチスブーム

大径のメインパイプを採用し、高いブーム強度を実現。突出したつり上げ能力を支えています。

スムーズに移動できるダブルモータ構造

クローラは、ダブル走行モータ構造。前端と後端のモータが力強く安定した走行けん引力を発揮します。



作業効率を高める滑らかなブーム起伏

連続する作業で高い作業効率を発揮するため、ブーム起伏速度を従来比30%アップしました。

高揚程作業がはかどる幅広大容量ドラム

φ28mmのワイヤロープを1,080m*収納できるドラム。1層あたりの巻取り量が多く、巻取り半径も大きいため、乱巻きや摩擦が起こりにくく、長尺ブームによる作業も確実に行えます。

*SL6000Jの数値です。



タフな作業もたやすい高ラインプルウインチ

高出力エンジンと高性能油圧モータを組み合わせることで、高いラインプルを獲得。重量物の地切りも楽にできます。

定格ラインプル(巻上1/巻上2) 1本掛 **137kN{14.0tf}**

起立角を調整できる可変式HLマスト。

3段階の起立角度にあわせて、後端旋回半径を11m、13m、16mに設定可能。狭い作業現場でも大きな能力を発揮できます。

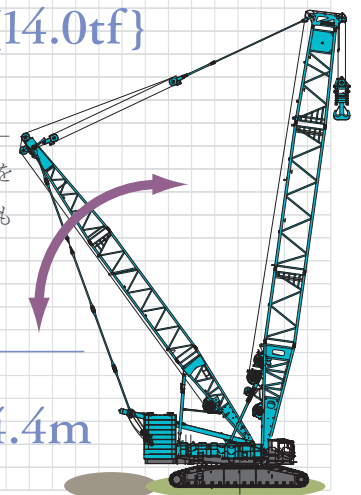
*SL6000Jのみ

ヘビーリフト仕様最大つり上げ能力

ヘビードューティ主ブーム仕様

ラフティングジブ仕様

370t × 8.3m 200t × 14.4m



軽く、そして簡単に。
凝縮されたアイデアが、驚異的な輸送性能をかなえる。

コベルコの軽量旋回フレーム

剛性の優れた構造と高品質の高張力鋼板により、独自の軽量旋回フレームを実現。同クラス従来機より、はるかに輸送しやすく、組立・分解しやすくなりました。

輸送に配慮したスイングキャブ

ゆとりの運転空間と、効率的な輸送性を両立。キャブを本体前方へ旋回・格納すると上部本体輸送幅が3.0mに収まります。

強くて軽いクローラフレーム

クローラフレームにロウローラを組み込むことで、フレーム断面強度が向上。高張力鋼板を採用し、強度を上げながら軽量化しました。

アタッチメントの輸送・分解をさらに簡単に

1 リンクタイプペンダント

NEW



組立性能をさらに向上させるため、リンク式を採用。輸送時の回転やズレを軽減します。

※SL6000Jのみ

2 新型カウンタウエイト

NEW



外側からのスリング大回し方式のため、玉かけ作業が簡単でつり荷が水平に安定します。また、芯合わせ突起部も積み込みしやすく進化した、薄型のカウンタウエイトです。

3 組立用リモコン(無線)



エンジンの始動からキャブの外で行える、便利な無線のリモコンを標準装備。

4 リーピングウインチ新システム

NEW



メインウインチとリーピングウインチの両方をキャブ内で操作可能。速度同調を容易にするため、両ウインチに速度調整トリマーを搭載しました。

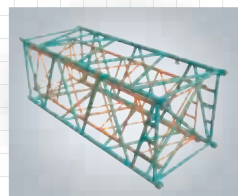
5 ブーム幅3.0m



輸送性に配慮した3.0mに収まるブーム幅。

※SL4500Jのブーム幅は、2.5m。

6 ネスティングブーム

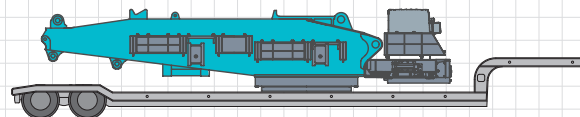


中間ブームは内側に中間ラッピングブームを収納できるネスティングブームを採用。輸送車両の数を減少でき、さらに保管スペースの削減にも貢献します。

※別途ブームネスティング装置が必要です(オプション)。

分解輸送質量: 32t

輸送幅: 3,000mm



新発想のウインチレスボディ

ブーム起伏ウインチをマスト*に、巻上ウインチを下部ブームに搭載。合理的なユニット構成を実現するとともに、本体旋回フレームを軽量化。また、マストとブームはウインチを装備したまま輸送が可能で、時間、労力、コストを抑えます。

*SL4500Jの場合は、本体に搭載。



接地圧の低いSHLパレットウエイト

NEW

接地圧1.4kgf/cm²のSHLパレットウエイトを新開発。地盤養生を低減できます。



Versatile Attachment Configurations

下部ブーム
中間ブーム
中間テーパーブーム
上部ブーム(ヘビー)
上部ブーム(ラフティング上部)
下部ラフティングジブ
中間ラフティングジブ
上部ラフティングジブ
ロング中継ブーム

※ブーム構成はイメージです。



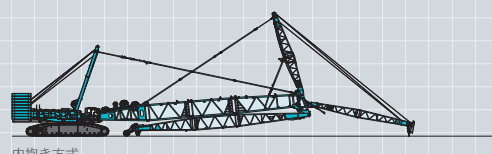
ブーム共用化により保管・輸送コストを低減

下部ブームと中間ブームは、クレーン仕様、ロング仕様、ラフティングジブ仕様で共用可能。さらに、ロング仕様のロング中間ブーム、ロング上部ブームとラフティングジブ仕様の中間ラフティングジブ、上部ラフティングジブが共用できます。組替え時の手間と費用、保管、輸送のコストまで低減します。また、各中間ブームは1種類ずつで構成され、組立・管理が容易にできます。

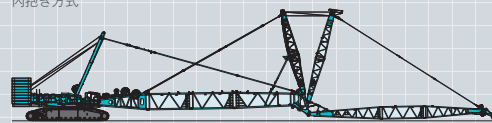
状況に応じて選べる

ラフティングジブ組立・分解方式

ジブの組立は外張り方式と内抱き方式のどちらでも可能。スペースのある現場では外張り方式でスピーディに、狭い現場では内抱き方式により省スペースで組立・分解が行えます。



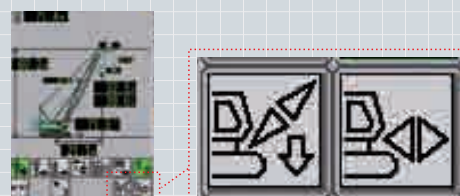
内抱き方式



外張り方式

安全性を高めた「ブーム組立・分解モード」

過巻自動停止機能を解除せずに組立・分解ができるブーム組立・分解モードをM/Lモニタ内に搭載。ブームがある角度になると組立・分解モードが自動的に解除され、そのまま自動的に安全作業状態へ移行できます。



心地よく、そして滑らかに。
隅々にまで行き届いた、利便性と快適へのこだわり。



高い作業効率と優れた居住性が備わる、新しいキャブデザイン。

NEW

1 空間の容積拡大

乗り心地がよく、快適な作業環境を実現します。

2 広いフロントガラス

高い安全性・作業性が期待できる、広い視野範囲を確保しました。使いやすい、大きな抜き取り面を持つワイパーを採用。

3 新型M/Lモニター

見えにくい角度も鮮明に確認可能。可動式で自由に角度調整でき、スムーズな確認や指示に貢献します。

4 ショートレバー

握りやすく手にフィットするグリップ。旋回や方向転換が迅速に実施できます。

5 乗降性を向上させたキャブ開口幅(565mm→785mm)

乗り降りの負担を軽減し、快適に作業できます。

6 足元空間の拡大

フットワークのゆとりが疲労をやわらげ、ストレスを軽減します。

7 視界がクリアな天窗

合わせガラスの天窗で天井ガードが不要なため、視界が良好です。

8 状態認識機能を強化

クレーン本体の傾斜やアタッチメントの現状が、正確に把握できます。

9 高品質シート素材

高級感のあるシート素材を採用。レバースタンドとシートは、アジャスター付きで快適です。

10 フルトリムの内装

居住空間としての心地よさにこだわりました。

高揚程作業にうれしいキャブチルト機能

キャブは、0度～15度のチルト機能付き。
長時間の高揚程作業も、無理のない姿勢
で快適に操作できます。



※写真は海外仕様機です。実際は、ワイパーとブームが装着されます。

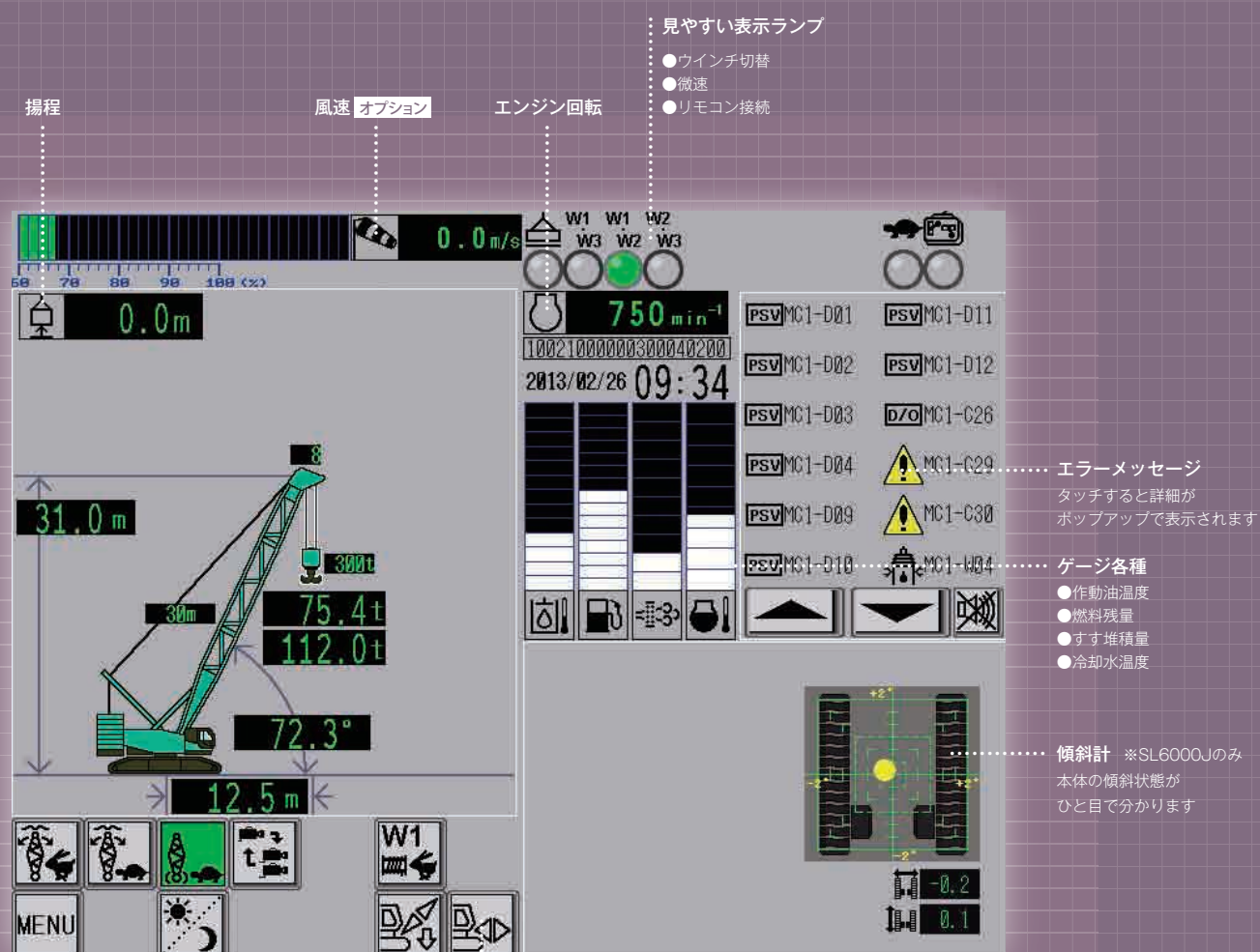


分かりやすくスムーズな操作を促す、 インターフェイスデザイン。

NEW

コンパクトなスペースに、重要なデータや作業項目をすべて網羅したインターフェイス。作業者の視点や手の動きに配慮してレイアウトされたスイッチやゲージ。さらに、ピクトグラムが与える親しみやすい印象。見やすいM/Lモニタとタッチパネル操作により、作業能率の飛躍的な向上が期待できます。

※機種・装備により、多少表示は異なります。



ピクトグラムで直感的に分かりやすい表示

- スイッチ各種
- 旋回モード(フリー高速)
- 旋回モード(フリー低速)
- 旋回モード(ブレーキ低速)
- カメラ切替
- メニュー
- DPR手動再生
- 自立格納
- 組立分解

清々しく、そしてやすらかに。
未然に力の限りを尽くす、安全も環境への配慮も。



●写真は合成です。

排ガス後処理装置で排ガスのクリーン化

NEW

排ガス後処理装置は、クリーナーにより集められたディーゼル排ガス中のPM(粒子状物質)を燃焼させてPM捕集率を高め、排ガス浄化性能を再生させるシステムです。

新クリーンディーゼルシステムを採用

NEW

ディーゼルエンジンは、低燃費・CO₂低排出などのメリットがある一方で、有害なPMや窒素酸化物(NO_x)を多く排出する欠点がありました。これらのマイナス要素を抑えて、排ガス規制に対応した「新クリーンエネルギーシステム」によるエンジンを搭載しています。



さまざまな基準に適合した環境性能

低公害型エンジンの採用で、環境保全のために制定された排出ガス2011年規制の基準値に適合しています。

低騒音型建設機械の基準値をクリア

国土交通省の低騒音型建設機械に指定されています。



グリーン購入法に適合

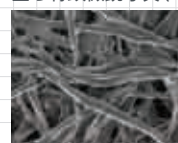
排出ガス2011年規制の基準値クリア、低騒音型建設機械の指定取得により、環境省のグリーン購入法特定調達品目の判断基準を満たしています。



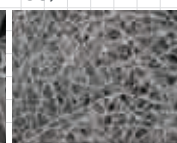
環境負荷を低減するスーパーファインフィルタ

鋼線補強のガラス繊維ろ材により、高強度でダスト捕獲能力にも優れた新型作動油フィルタ「スーパーファインフィルタ」を採用。交換インターバルは4倍に延長、さらにろ材のみを交換する分割式構造で環境負荷を大幅に低減しました。

■ろ材顕微鏡写真(×250)



従来フィルタ
(ペーパー繊維)



スーパーファインフィルタ
(ガラス繊維)



整備しやすいベースマシン

上部本体は、ウインチレスで広いスペースを確保。主要機器へのアクセスがしやすく、メンテナンスが容易です。



※SL4500Jの輸送姿勢です。

クレーン遠隔稼働管理システム

機械が発信する稼働状況、位置情報などの情報を遠隔地でも把握・分析でき、安全・保守管理をサポートします。

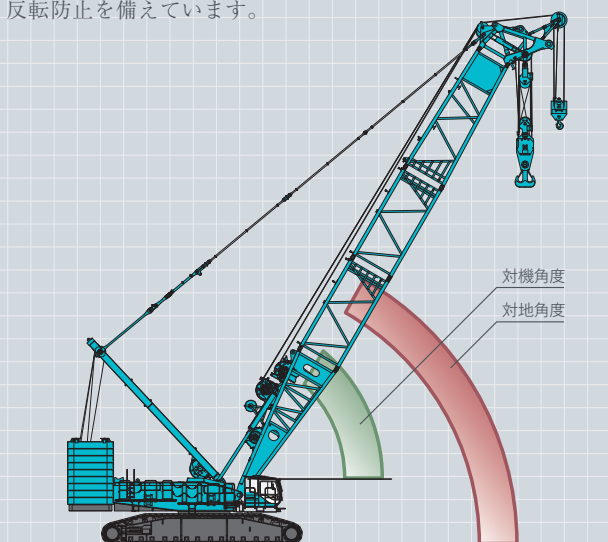


防じん性に優れた内歯式旋回ベアリング

旋回ベアリングには内歯式を採用。外歯式に比べて防じん性に優れ、グリスの流れにくい構造です。

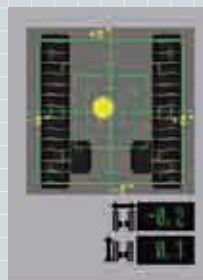
ブームの反転を複合的に防止

ブームとタワー巻上げ操作時、所定の角度に近づくと自動的に緩停止させるブーム（タワー）第1過巻防止装置。クレーン作業時には、ブーム角度を対地角センサで監視します。タワー作業時には、タワー角度を対地と対機で監視して、危険をすばやく感知するシステムを採用。さらに、自動停止の解除を許可しない極限停止機能のブーム（タワー）第2過巻防止装置も装備した複合的な安全システムを実現。タワージブに対しても同様に反転防止を備えています。



ひと目で把握できる状態認識

傾斜計*や各作動範囲制限も付き、安全な状態を確保します。
*SL6000Jのみ



傾斜計



作業領域制限

業界統一安全仕様の自動停止解除スイッチ

過負荷、フック過巻、ブーム過巻の自動停止は、マスターキーと個別スイッチの2段階解除方式を採用。マスターキーは1本で管理の煩わしさもなく、安易な自動停止解除が防止できます。



荷振れを抑える緩停止システム

過負荷防止装置によるブーム下げ停止、タワージブ巻下げ停止、ブーム過巻の自動停止を滑らかにし、荷振れを抑えます。

高い評価を受ける各種安全装置

- 旋回時に周囲へ注意を促す警報ブザー
- 作業者の安全確保をサポートする1ウェイコール
- 誤作動を防ぐ乗降遮断レバー
- 確認が容易なクローラ進行方向表示マーク
- 過負荷、過巻警報のマルチボイスアラーム
- 周囲に負荷の状態を知らせる過負荷外部表示灯 **オプション**
- 後方/主巻・補巻ドラム/ブーム起伏ドラム確認カメラ(カラー) **オプション**



1ウェイコール

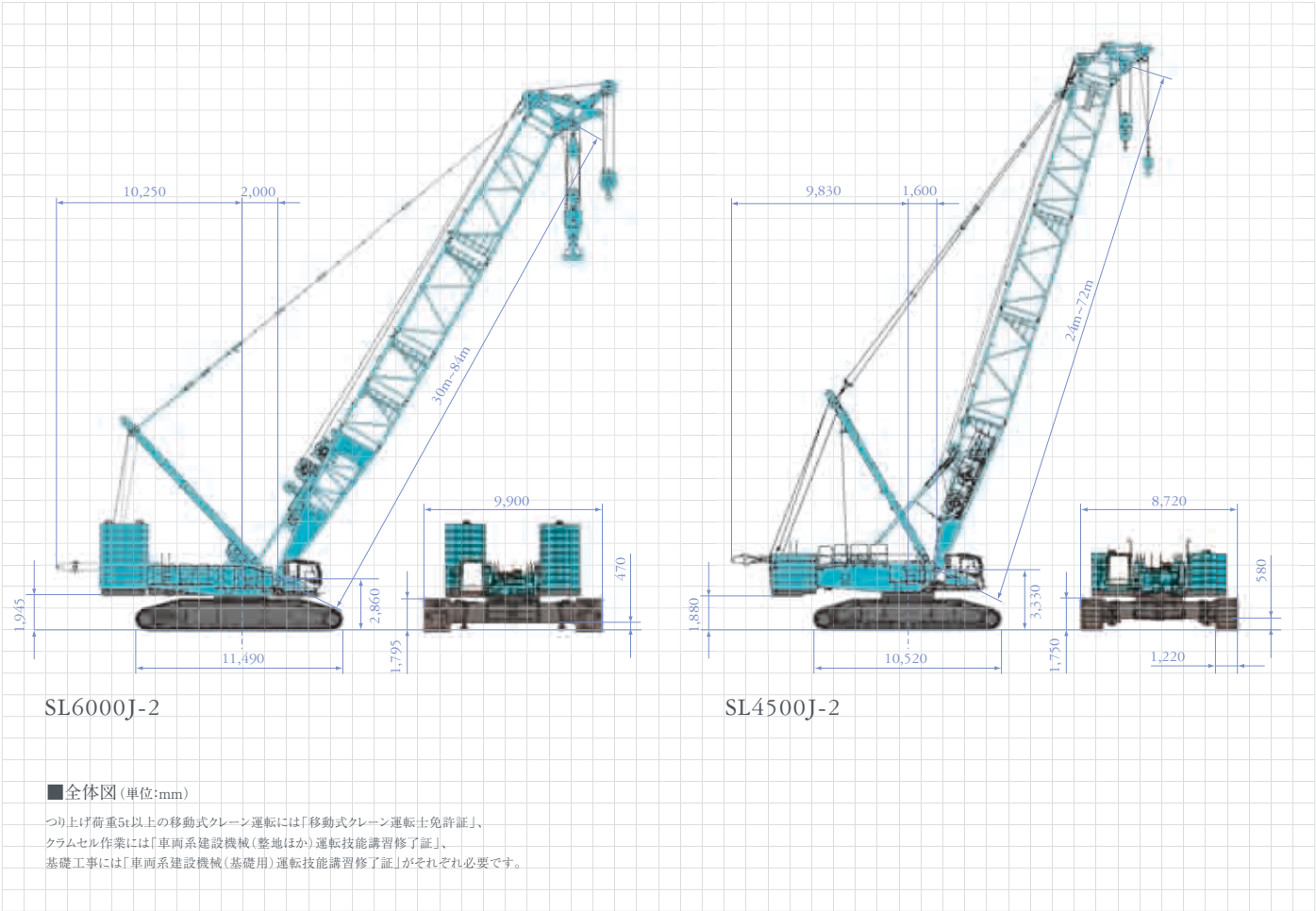


乗降遮断レバー

■主要諸元

型式			SL6000J-2			SL4500J-2
仕様			STANDARD(STD)	HEAVY LIFT(HL)	SUPER HEAVY LIFT(SHL)	
ヘビー主ブーム	最大つり上げ能力	t×m	500×6.2	370×8.3	500×8.3	350×6.0
	ブーム長さ	m	21～84	36～84	36～84	24
ラフティング主ブーム	最大つり上げ能力	t×m	300×10	300×9.3	300×20	180×10.0
	ブーム長さ	m	30～84	36～84	36～84	24～72
ロング主ブーム	ブーム長さ	m	90～108		90～126	48～96
ラフティングジブ	最大つり上げ能力	t×m	195.1×14.0	200×14.4	200×14.4	80×16.0
	最大ブーム+ジブ長さ	m	66+72 *1	66+72	84+84	60+60
能力増大装置(HLマスト)長さ		m	－	30	30	－
ロープ速度	巻上1(主巻)	m/min	★110～3			★110～3
	巻上2(補巻)	m/min	★110～3			★110～3
	起状1(ブーム起伏)	m/min	★(2×28)～2			★(2×28)～2
	起状2(ジブ起伏)	m/min	★30～2			★29～2
	起状3(ブーム起伏(HL))	m/min	★40～2			－
旋回速度		min ⁻¹ rpm	0.9 0.9			★1.2 1.2
走行速度		km/h	★1.0/0.6			★1.0/0.6
作業時質量(基本姿勢)		t	468	481	481*2	310
接地圧(基本姿勢)		kPa kgf/cm ²	151 1.5	154 1.6	154 1.6	134 1.3
登坂能力(tan θ)		% (度)	20% (11.3)		0.8%(0.5)	20% 1.3)
定格ラインプル		kN tf	137 14.0			137 14
エンジン	名称		日野 E13C-VV			日野 E13C-VV
	定格出力(最大出力)	kW/min ⁻¹	320/2,000 (330/1,800)			320/2,000 (330/1,800)
ワイヤロープ	巻上1	mm	φ28			φ28
	巻上2	mm	φ28			φ28
	起状1	mm	φ28			φ28
	起状2	mm	φ28			φ26
	起状3	mm	φ28			－

各ロープの速度はドラム1層目での値です。
★速度は軽負荷の時の値であり、負荷により速度の変動があります。
*1. ラフティングブーム+ジブ長さには、12m中間HLマストが必要です。
*2. 質量にはパレットウエイト質量は含んでおりません。
単位は国際単位系のSI単位で、| |内は従来表示です。



A low-angle photograph of a large blue crawler crane lifting a massive, rectangular concrete pillar. The crane's lattice boom extends diagonally across the frame. The concrete pillar is being hoisted by cables. In the background, other construction elements like steel beams and a blue storage container are visible against a cloudy sky.

We walk with you

コベルコ建機は、お客様と同じ未来を見つめています。

コベルコ建機株式会社

www.kobelco-kenki.co.jp

東京本社／〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 ☎03-5789-2111

北海道	☎011-788-2386	宮城	☎0223-24-1482	横浜	☎045-834-9992
北陸	☎076-274-1218	東海	☎052-603-1205	近畿	☎06-6414-2103
中国	☎082-810-3880	九州	☎092-410-3035		

■お問い合わせは……

適用型式:SL6000J-2/SL4500J-2
SL series I-2 (掲載写真にはオプション品を装備していることがあります。また、製品のご使用にあたっては取り扱い説明書を必ずお読みください。仕様はお断りせずに変更することがありますのでご了承ください。)